

(教材教具シート) NO7

【教材名】 握ってみよう、 引っ張ってみよう	【教科・領域】 自立活動	【対象】 小学部児童
【ねらい】 <ul style="list-style-type: none">・「見る、握る、引っ張る」等の目と手を協応させた動きを育てる。・4指と親指で握る、手の動きが向上する。		
○教材の概要		
醤油さし容器に差し込まれた握り手のついた玩具を引き抜く学習教材。		
		
作り方		
<ol style="list-style-type: none">①醤油さしの底に穴を開け、木の板にステン丸小ねじで固定する。 (電動ドリルや、磁石付きのドライバーを利用すると便利)②板底上下に細い工作材2本を皿木ねじで取り付ける。③滑り止めシートを両面テープで底全体に貼る。 (ねじがむき出しにならず安全で、板が動かず安定)		
○工夫した点		
<ul style="list-style-type: none">・透明プラスチックの醤油さし容器を利用。中が見え、興味をもちやすい。・蓋はゴム製で、手の力に応じて切り込みの数を変え付け替えることができる。・玩具は、個々の手に合わせて握りやすい太さの棒状の形を準備。カラフルで素材の違う布、抜く時に手ごたえや音のするビーズ等を使用。布の先には鈴を付けた。		
○使用方法		
<ul style="list-style-type: none">・玩具を容器に入れ、蓋の切れ目から握りの部分を出す。手の力に応じて、握り部分の量や蓋の切込みを変え、引き加減を調整しておく。・自ら玩具に手を伸ばして握り、引っ張る動きを待つ。手が出ない時は促す、一緒に握る、「うんとこしょ」「せーの」の声をかける等して、動きを引き出す支援をする。・最後の部分は自分で引き抜くようにし、達成感をもたせる。・目前に缶を提示して、取った玩具を入れるように促す。		
○効果・改善点		
<ul style="list-style-type: none">・玩具をよく見て4指と親指で握り、感触や音を楽しみながら引き抜いていた。・玩具の太さや素材を変えていき、多様な手の動きを更に引き出すようにする。		

